（別紙4（2））

事業所名　グループホーム花みずき

作成日：　平成　　27　年　12　月　17　日

目標達成計画

目標達成計画は、**自己評価及び外部評価結果をもとに**職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	外出する機会が少なく一人ひとりの馴染みの人や場所との関係の維持が難しい。 また、外出の機会が少ない入居者のストレスがある。	・家族や職員と一緒に出かけて食事をしたり等ができる。 ・入居者の方の地域で開催される行事等に参加し馴染みの方と交流ができる。	・計画を立て、外食を兼ねてドライブに行く。 ・あらかじめ家族や地域の方に行事等を聞き可能な行事に参加できるように計画する。 ・家族との交流を兼ねて外出の機会をお願いする。 ・親しい人と交流できる機会を定期的に作る。	12ヶ月
2	26	サービス計画作成における本人、家族、職員の話し合いの機会が少ない。	・モニタリングは毎月担当職員が行い、家族連絡 表で郵送している。 ・ケアプランを作成する際、話し合いの機会を作る。	・個々のケアプランの中のケア内容の評価を家族連絡表に記入し、行事等での様子や写真を入れて郵送し、日々の様子を理解してもらう。 ・面会を兼ねて話し合いの機会を作るように計画し、 意見やアイデアを盛り込めた介護計画にする。 ・担当職員以外の職員でも家族への伝達、意見や要望が聞けるようにする。	12ヶ月
3	20	火災以外の災害訓練が出来ていない。 職員の防災意識が低い。	・地域の方々と協力して火災以外の災害訓練を行う。 ・社内で職員の災害意識の向上が図れるような実践的な研修を行う。	・地域の災害に詳しい有識者と協力して訓練内容など相談する。 ・福祉避難場所に指定されている意味や施設の地形、ハザードマップの確認、備蓄品など実践的な研修を計画する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。